

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	4. 衛生費	事業名	9. 谷津環境保全・活用費		
項	1. 保健衛生費	細事業名			
目	6. 公害対策費	担当課・係	環境保全課	(執行課: 環境保全課)	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	諸収入								一般財源
要求額	2,148	4,306	要 求	2,148								2,158
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	水と緑に囲まれた、快適で安心して暮らせるまちづくり/環境共生が実現するまちづくり/谷津環境保全指針に基づき						
	【谷津環境の保全活用に関する業務】	施策体系コード	02-01-02-30-10			事業番号	227-1		
	良好な自然環境を後世に伝えるため、佐倉市谷津環境保全指針に基づき、谷津環境の保全と活用を推進していくための事業を実施します。	総事業費	20,222千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			4,000	4,000	4,000	4,000	4,222		
		(事業実施に関する根拠法令) 佐倉市環境基本条例							

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 佐倉市谷津環境指針に基づき、佐倉の特徴的な自然である谷津環境の保全と活用を図る施策を実施する。平成22年度は、(仮)佐倉西部自然公園予定区域内にある畔田沢の谷津について保全整備事業を実施する。	(事業の目的) 谷津の活用を図ることにより、谷津環境の荒廃を抑制し、豊かな生態系の保全と、佐倉で育まれた自然と文化を次世代に継承する。	(事業の効果) 谷津の水源地としての機能を保全することにより、印旛沼の水環境を回復し、豊かな谷津景観を維持・創出する。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点) 畔田谷津ワークショップにより、整備手法の検討や保全管理活動を行っている。そのなかで、生物調査を実施し整備効果を検証している。	(見積についての特記事項) 平成18年度より5ヵ年事業として、ちば環境再生基金「市町村による戦略的自然再生事業助成金」を申請。